

# 平成26年度第1回 横浜市立病院等安全管理者会議

日時:平成26年7月7日(月)

場所:横浜市技能文化会館

<はじめに>

昨年からワークショップを中心に行っているこの会議ですが、今年度の第1回も医療安全のためのワークショップ「インシデントレポートを活用しよう(入門編)」を行いました。

当日は35病院、69名の方に参加していただきました。

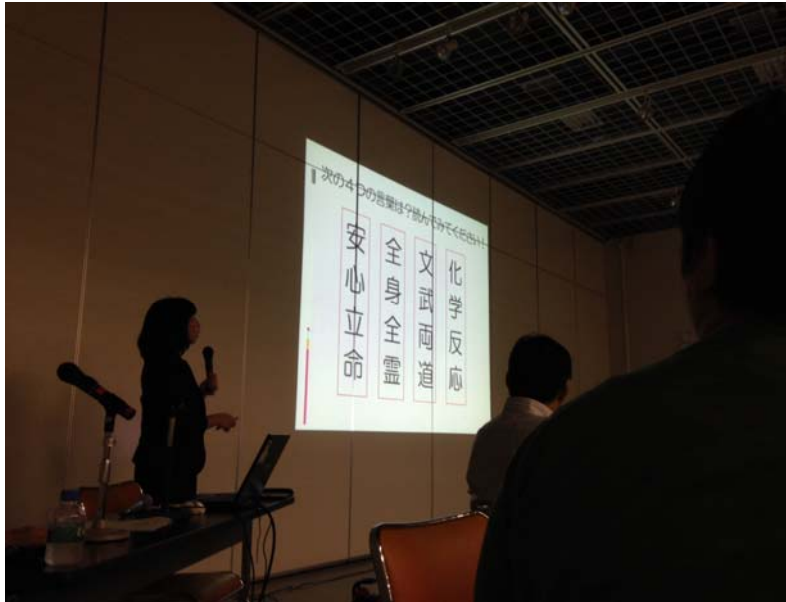


参加者  
69名

参加病院  
35病院

## 講義

まずは菊名記念病院の新村 美佐香様から、「事例分析の基本的な考え方とインタビューの方法について」と題した講義を行っていただきました。インシデント事例の分析手法についても触れていただきましたが、「最も重要なことは事実の把握であり、不完全なレポートを充実したものにするために当事者からのヒヤリングが重要です」というメッセージにはハッとさせられました。また、効果的なインタビューをするために、「場の設定」「威圧感を与えない」などの具体的なポイントが挙げられ、参加者の多くがうなずきながらメモをとっていました。



(講演の内容に関しては、資料をご参照ください)

## ビデオ上映、グループワーク「KYT」

休憩をはさんで、「KYT(危険予知トレーニング)」のセッションに移りました。横浜市立みなと赤十字病院の三上 久美子様が講師として登場し、KYTについての小講義があり、続いてKYTの実践についてのビデオ上映を行いました。KYTの行い方について概観を皆がつかんだ後、グループワーク「インシデントKYT」に入りました。

はじめて集まったグループで、最初は少し硬さがあつたようにも感じられましたが、徐々に笑いも起きたりするなど場が盛り上がってきました。

KYTは4ラウンドからなり、最後に「皆でチーム行動目標を唱和する」という段階がありますが、声を合わせて「〇〇の際には××する！ヨシ！」と唱和するところまで到達したグループもありました。



3つのグループから、各ラウンドでどのような話し合いが行われたかについて発表をしてもらいました。  
三上様からは、「対策がパッと見えてしまうと皆でそれに満足してしまい、それ以外のリスクについて話し合いが行われなくなったりすることもあるので、まずは第1ラウンドにおいて、『〇〇(リスク因子)だから△△(起こり得るインシデント)になる』という意見をたくさん出すことが重要です」というお話があり、とても印象的でした。

総括として横浜市立大学市民総合医療センター安全管理指導者の寺崎 仁先生からコメントをいただきました。前半部分について、「悪いインタビュー」の実演を寺崎先生と新村様に、そして「良いインタビュー」の実演を、新村様と参加者の方に(!)行っていただいたのですが、これが迫真の演技で、「実際あるある、こういう場面」と皆が思ったのではないのでしょうか。(アンケートでは「インタビュー実演が良かった」というお答えがあったほどです)  
そして、大事なものは「相手に敬意を抱く」ことであり、「どっちがやってもいいような仕事を押し付け始めたらチーム医療は崩壊する」とお互いを尊敬することが重要であるとお話しされました。  
またKYTについて、危険のセンスを磨くという意義、そして、この作業を通じてチームワークをはぐくむという意義があるということを強調されました。

最後は、寺崎先生の音頭のもと、みんなで元気良く「無事故で行こう、ヨシ！」とタッチアンドコールを行い、拍手のもと会議は終了いたしました。

(医療安全課:東 記)

## ○アンケート結果(参考)

参加者69名中、63名からアンケートを回収しました。(回収率91.3%)  
ご協力ありがとうございました。主な結果を下記にお示します。

問1 職種についておたずねします。

1. 医師	1.6%
2. 看護師	77.8%
3. 診療放射線技師	4.8%
4. 臨床検査技師	3.2%
5. 臨床工学技士	1.6%
6. 事務職	4.8%
7. 薬剤師	6.3%

問2 病院での役割を教えてください(複数回答可)

1. 医療安全管理者(専従)	6.3%
2. 医療安全管理者(兼任)	20.6%
3. 所属部署のリスクマネージャー(医療安全推進者)	38.1%
4. 医薬品安全管理責任者	3.2%
5. 医療機器安全管理責任者	3.2%
6. 上記にあてはまらない	28.6%
7. 無回答	3.2%

問3 以前にも横浜市立病院等安全管理者会議に参加したことがありますか。

1. ある	31.7%
2. ない	68.3%

問4 このワークショップの前に、KYTについて知っていましたか？

1. 知っていたし、使ったことがある	52.4%
2. 知っていたが、使ったことはなかった	31.7%
3. 知らなかった	15.9%

問5 「事例分析の基本的考え方とインタビューについて」の講義内容は理解できましたか？

1. とても理解できた	39.7%
2. 理解できた	57.1%
3. やや理解できなかった	1.6%
4. 全然理解できなかった	0.0%
5. 無回答	1.6%

問6 グループワーク「KYT」には積極的に参加できましたか？

1. 積極的に参加できた	81.0%
2. 積極的に参加できなかった	6.3%
3. どちらとも言えない	12.7%

問7 今回のワークショップで得た内容を、今後の業務に活かそうですか？

1. 活かせる	95.2%
2. 活かさない	0.0%
3. 分からない	4.8%